

I/Oホッパー

～ 改造レスでIoT化を実現 組み合わせにより、3つのモードを搭載 ～

積層表示灯の移報、接点入出力の無線化、EnOceanの中継器として

・既設装置のハードウェア配線やソフトウェア変更の手間を最小限に、簡単にIoT化を実現します。



組み合わせて
さらに便利

FUNCTION

001

—複製—
Copy

シグナルウォッチャーの信号を受信し、
発光状態を離れた所へミラー出力



※NPNトランジスタ出力

シグナルウォッチャーを取り付けた、積層表示灯の点灯状態を、別の積層表示灯等へミラー出力します。工場の現場等で積層表示灯に死角が生じる際に見えやすい場所へ表示灯のミラー出力が可能です。

FUNCTION

002

—無線化—
Wirelessization

D-inの信号情報を最大4点まで無線化



※NPN出力センサ又はドライ接点

D-in信号を4点まで無線化します。さらにEnOceanGWではソケット通信のほか、ModbusTCPでも上位との通信ができます。シグナルウォッチャーで稼働情報を、本製品で生産数などのカウントを行い、紐づけすることで設備総合効率(OEE)の算出にもお役に立てます。I/O信号の取得にはI/Oキャッチャーもオススメです。また、受信機として組み合わせると接点の移報を無線化できます。入力にはNPNセンサの他、スイッチなどの物理接点も接続可能です。

FUNCTION

003

—中継機—
Repeater

EnOcean送受信機間の距離が遠い/通信が
安定しない場合にパケットをリピート



EnOceanのパケットを中継する機能です。シグナルウォッチャーとEnOceanゲートウェイの最大受信距離は見通し約30mです。そこにI/Oホッパーを用いることで、1回まで受信信号をリピート出力するので、最大通信距離を延ばすことができます。設置位置についてはRSSI(受信電波強度)を参考に最適化してください。

開発元: 因幡電機産業株式会社

製品情報QR
(スマホ対応)



お問い合わせ



株式会社 システム技研

<https://www.sys-giken.co.jp>

阪急阪神東宝グループ

本社

06-6344-2875

大阪市福島区福島5丁目6番16号 ラグザ大阪ノースオフィス9階

東京

03-6894-4082

東京都港区港南2丁目16番1号 品川East One Tower 7階